

とっとり観光ニュース2012年 10月号

1 国際マンガサミット鳥取大会開幕！制作現場を見られるチャンス！？

いよいよ11月に「第13回国際マンガサミット」が鳥取県米子市で開催されます。東アジア5地域（日本、韓国、中国、香港、台湾）を中心とした漫画家の皆さん約400人が集結し、国際会議を実施するほか、「まんが王国とっとりフェスタ」と銘打って、皆様にまんがを満喫し、楽しんでいただくイベントを展開します。「まんが王国とっとり」で開催される「2012 国際マンガサミット」に乞うご期待！

○公開アトリエ「プロの仕事場」

会場内に、マンガ制作のアトリエを再現！！公開アトリエ内の先生は、掲載が決定している原稿を制作するため、まさに真剣勝負の仕事現場の出現です。本気のマンガ制作現場、先生の手元をかぶりつきでご覧いただけるのは、このサミット会場だけです。漫画家ご本人による制作現場の実況中継もあり、質問もできます。

[参加予定の漫画家]

里中満智子氏、土山しげる氏、倉田よしみ氏、木村直己氏、本庄敬氏、ほしの竜一氏ほか

○漫画家サイン会

憧れの漫画家さんのサイン会。公開アトリエ参加の漫画家を中心に、サイン会を実施します。（人数制限あり）

○マンガサミット作品展

「食」と「海」をテーマに、マンガサミット参加漫画家の作品の数々を展示。所狭しと並ぶ作品800点は壮観！きっとお目当ての漫画家さんの作品もご覧いただけるはず。じっくりたっぷりご鑑賞ください。

○食漫4先生との新作コラボ料理

ビッグ錠氏、土山しげる氏、倉田よしみ氏、うえやまともち氏の4氏が「食のみやこ鳥取」をイメージして描いたイラスト8点をもとに、地元の飲食店が地元食材をふんだんに活用して、新作コラボ料理が11月7日のサミット会場で発表・披露されます。また、食漫4先生の「食のみやこ鳥取」への思い、飲食店の創作秘話などが聞け、食漫4先生とふれあえる絶好のチャンスです。なお、発表された新作コラボ料理は、サミット会場内や各飲食店で提供されますので、ぜひお召し上がりください。

■開催期間／11月7日（水）～11日（日）10:00～18:00

■会場／米子コンベンションセンター（米子市末広町294）

■問い合わせ先／国際マンガサミット実施本部



グルメといえば、漫画アクション(双葉社)の人気連載漫画「駅弁ひとり旅」(監修・櫻井寛氏/画・はやせ淳氏)と、まんが王国とっとりがコラボして完成したお弁当ははずせません。

櫻井寛先生監修のもと完成した、「大山(だいせん)ルビー豚重」と「大山(だいせん)おこわ弁当」は、それぞれ地元の食材をふんだんに用いた、鳥取の食の魅力の詰まった逸品。お弁当の掛け紙は、作画をされているはやせ淳氏のデザインと、お弁当を手にとっていただいただけで、わくわく旅気分も高まります。このお弁当、8月末から約5年ぶりに車内販売が再開された「特急スーパーはくと」でも、ご購入いただけます。まんが王国とっとりにおいでの際は、どちらのお弁当もご賞味あれ。



(左) 大山おこわ弁当 (右) 大山ルビー豚重

[アベ鳥取堂「大山ルビー豚重」/価格980円(税込)]

「元祖かに寿し」でお馴染みの、アベ鳥取堂謹製の「大山ルビー豚重」は、鳥取県産米の茶飯の上に、甘辛い特製だれで仕上げた鳥取の新ブランド豚「大山ルビー」がたっぷり。ふんわりトッピングされた半熟卵と絡めるとさらに美味しさアップです。

■販売場所/ JR鳥取駅売店

■問い合わせ先/アベ鳥取堂 電話 0857-26-1311

[米吾(こめご)「大山(だいせん)おこわ弁当」/価格1,000円(税込)]

「大山おこわ弁当」は、サバ寿司「吾左衛門鮓(ござえもんずし)」で知られる米吾謹製。大山おこわは古くは僧侶が食した醤油味のおこわで、鳥取県西部に古くから伝わる郷土料理です。竹の皮の容器入りで、鳥取県産もち米と大山地どりを使った大山おこわをメインに、ベニズワイガニ(鳥取県・境港水揚げ日本一)と長いもの磯辺揚げ、とうふちくわなど、鳥取の名物食材をふんだんに取り入れた秋の風情漂うお弁当です。

■販売場所/ JR米子駅売店

■問い合わせ先/米吾 電話 0120-535-474

[第二次 米子映画事変]

国際マンガサミットと時期を同じくして開催の「第二次 米子映画事変」。米子市の中心市街地で開催されるこの映画とポップカルチャーの祭典では、イベントシンボルとして制作された短編特撮映画「ネギマン」の上映のほか、自主製作映像の上映、製作者と観客、地元クリエイターとの交流を目的とした「3分映画宴(えいがうたげ)」、ライブステージやトークショーなど街全体を巻き込んだお祭り騒ぎが決行されます。

「ネギマン」と題した、この短編特撮映画は、米子市出身で東京のアニメ制作会社で活躍する、赤井孝美さんが代表を務める実行委員会が、地域活性化につなげようと企画されました。鳥取県西部の弓ヶ浜半島に突如として出現した巨大な白ネギ「ネギマン」、善なのか悪なのか、どちらでもないのか・・・全てが謎に包まれたネギマンが、「第二次 米子映画事変」に向けてまたも大活躍?!

「ネギマン」の第3話は予告編公開中とのこと。映画、漫画、写真、ファッション、音楽・・・とにかく何でもアリ、参加したもん勝ちのデッカイお祭り騒ぎになること間違いなしです。このお祭り騒ぎ、ぜひ体感してください。

■日時／11月1日（木）～11日（日）

■会場／米子市中心市街地商店街～米子市公会堂エリア

■問い合わせ先／米子映画事変・実行委員会事務局

電話 0859-21-5281 ホームページ <http://www.yonago-eiga.com/>

■その他／ネギマン「第1話」<http://www.youtube.com/watch?v=kaq6Hx06LaM>

ネギマン「第2話」<http://www.youtube.com/watch?v=1bi4FdSGT0s>

ネギマンひみつ図鑑 <http://www.yonago-eiga.com/2011/negiman/index.html>

国際まんが博は最終開催地米子市へ！

8月4日（土）の開幕以来、好評開催中の国際まんが博ですが、動く博覧会「とっとりまんがドリームワールド」は、鳥取市、倉吉市を経て、10月20日（土）米子市にオープンします。集大成となる最終開催地米子市のドリームワールドは、会期中に開催される「国際マンガサミット」「第二次米子映画事変」などと合わせて、大いに盛り上がること間違いなし。

■開催期間／10月20日（土）～11月11日（日）9:30～18:00（最終受付 17:30）

■会場／ どりドラパーク米子市民体育館（米子市東山町 106-4）

■入場料／無料

■問い合わせ先／鳥取県まんが王国官房

電話 0857-26-7238 ホームページ <http://manga-tottori.jp/>

2 「山陰漫画の旅」～昭和の山陰観光地を漫画で巡る～



まんが王国とっとり建国の今年、昭和27年頃の山陰の主要観光地を漫画で紹介した小冊子「山陰漫画の旅」とその原画が発見されました。

昭和28年に米子鉄道管理局（現・JR西日本米子支社）より刊行された小冊子は、山陰地方への旅情をそそり、旅の案内役になることを目的に出版された48ページからなる漫画冊子で、時を同じくして発見された挿絵原画（31幅の掛け軸）とともに、展示会が開催されます。

山陰各地の代表的な名所旧跡や観光名所、山陰の風土に育まれた名産品の挿絵をご覧いただき、昭和の山陰観光地の魅力に触れてください。

[昭和の山陰観光地を漫画で巡る「山陰漫画の旅」の世界]

■会期／10月6日（土）～21日（日）午前10時～午後7時 ※会期中無休

■会場／米子高島屋 東館6階（米子市角盤町1丁目30）

■観覧料／無料

3 「光の序章」開幕。10年目の鳥取砂丘イリュージョン

鳥取砂丘の冬の恒例イベントとなった鳥取砂丘イリュージョン、年々規模が拡大している人気スポットです。10年目となる今年のテーマは「光の序章」。ツリーやアーチ、階段状の光のステップ、



20万球以上のイルミネーションで鳥取砂丘を幻想的に演出します。

雄大な日本海を背景にした美しく壮大な鳥取砂丘、昼間の景色は見ごたえ十分ですが、冬のこの時期だけは、イルミネーションで彩られた夜の顔もお楽しみいただけます。12月12日（水）から13日間、鳥取砂丘の昼間の顔と夜の顔、両方の魅力を是非体感してください。

なお、12月15日（土）には、国立公園特別保護地区内の通称「馬の背（砂丘の丘陵部分）」のライトアップも行われます。（環境省の許可基準の特例措置による全国初の規制緩和事例）

また、鳥取砂丘周辺では今秋、鳥取砂丘の様々な魅力を知っていただけるイベントが目白押しです。こちら是非お楽しみください。

■期間／12月12日（水）～12月24日（月）

イルミネーション点灯時間 午後5時30分～午後10時（最終日は午後9時消灯）

■場所／鳥取砂丘周辺（鳥取市福部町湯山）

■問い合わせ先／鳥取砂丘再生会議利活用部会事務局（鳥取県生活環境部砂丘事務所内）

電話 0857-22-0583 ホームページ <http://2012.tottori-sakyu.jp/>

■その他の鳥取砂丘周辺のイベント

・鳥取砂丘ALLSTARZ 駅伝 10月27日（土）

ジオサイト「鳥取砂丘」内における駅伝、砂丘クイズ等を実施します。

参加予定人数／20チーム（1チームは6人で構成）

対象／小学校5年生以上（18歳未満は保護者同伴の事）

問合せ先／鳥取砂丘 ALLSTARZ 駅伝実行委員会事務局 電話 0857-23-1749

・第7回ゆるキャラ®カップ in 鳥取砂丘 10月27日（土）・28日（日）

60体を超すゆるキャラ®が、全国から大集合！愛くるしいゆるキャラ®たちが、この日ばかりは闘志を燃やし、栄えあるゆるキャラ®王者を目指して「ゆるなわとび」「ゆるすもう」「ゆるかけっこ」などの真剣勝負に挑みます。

問い合わせ先／ゆるキャラ®カップ in 鳥取砂丘実行委員会事務局（(社)鳥取県観光連盟内）

電話 0857-39-2111 ホームページ <http://tottori-guide.mycms.jp/>

・砂丘の中心で愛を叫ぶ エピソードIV 10月21日（日）

あなたのストレートな想いを伝えてみませんか。そのコトバがきっとあなたの未来を変える！

問い合わせ先／鳥取砂丘・愛の聖地プロジェクト実行委員会 電話 080-5759-9056

4 大国主命(おおくにぬしのみこと)と八上比売(やがみひめ)出会いの地 売沼(めぬま)神社

鳥取市河原町には、大国主命の最初の妻、美しいと評判の八上姫をお祀りする売沼神社があります。

大国主命の兄弟神、八十神（やそがみ）の、八上比売への求婚の旅に、荷物持ちの従者として同行した大国主命。因幡の海岸で毛をむしられて泣いていた兔を救った「因幡の白兔」のお話は、八上比売に会いに行く途中の出来事でした。白兔に「あなたの兄弟神は八上比売を得ることはできません。きっとあなたが八上比売を娶（めと）るでしょう」と告げられた大国主命ですが、この予言どおり、

八十神の求婚をすべてはねのけた美しい八上比売は、大国主命と結婚します。

この結婚で八十神の嫉妬を買い、激しい迫害を受けた大国主命は、この迫害から逃れるため、素戔嗚命（すさのおのみこと）のもとに身を寄せます。臨月を迎えた八上比売は、夫・大国主命のもとへ向かいますが、大国主命が素戔嗚命の娘・須勢理毘売（すせりひめ）を正妻にしたことを知り、因幡へ帰ったといわれています。

売沼神社周辺の築瀬山には前方後円墳（全長50メートル、幅19メートル、高さ4メートル）があり、八上比売の古墳ではないかといわれています。

また、付近には八上姫公園があり、園内にはイラストによる大国主命と八上姫のロマンスが解説されており、散策しながら楽しんでいただくこともできます。

■場所／鳥取市河原町曳田

■アクセス／鳥取自動車道河原ICから車で約10分

■問い合わせ先／鳥取市河原町総合支所 電話 0858-76-3111

[売沼神社奉納公演 浅野温子「よみ語り」～八上比売と大穴牟遲命（おこなむちのみこと）～]

女優・浅野温子さんは、平成15年からライフワークとして古事記をはじめとした日本の古典の「よみ語り」の活動を始めました。寺社仏閣や世界遺産・名所旧跡・庭園など毎年野外舞台に精力的な活動をしています。今回は「稲羽の素兔（いなばのしろうさぎ）」のヒロイン八上比売と大穴牟遲命（＝大国主命の幼名）の日本で一番最初の恋物語と言われるラブストーリー中心に地元の伝承も取り入れた、脚本家・阿村礼子さんの新作です。

■日時／10月13日（土） 開場13：00 開演14：00

■会場／河原城イベント広場 ※雨天の場合 河原町中央公民館大講堂

■参加方法／入場無料ですが整理券が必要です。申込期間中（9月30日（日）まで）に下記問い合わせ先にお申込下さい。（定員500名） ※申込多数の場合は抽選となります

■問い合わせ先／河原城 風土研究会 ホームページ <http://www.kawahara-shiro.com/events/4513>
〒680-1242 鳥取県鳥取市河原町谷一木1011 電話 0858-58-0046



売沼神社

5 倉吉緋でまち歩き白壁ランチとプチ体験

絵をそのまま織り込んだような複雑な模様が美しい倉吉緋。この美しい倉吉緋の着物を粋に着こなして、白壁土蔵の連なる風情ある街並みを散策してみませんか。

玉川沿いに並ぶ白壁土蔵群は、江戸・明治期に建てられたものが多く、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。玉川に架けられた石橋や、赤瓦に白い漆喰壁の落ち着いた風情のある街並みを歩くと、時間がゆっくり流れていくのが感じられます。

着物（倉吉緋）の着付けが終わったら、さっそく散策スタート。風情ある街並みの散策で小腹が空いたら、擬洋風建築のカフェレストラン白壁倶楽部（赤瓦十三号館・国登録有形文化財指定）でラン



チを楽しんで。お腹を満たした後は、絵手紙または陶芸のプチ体験に挑戦！こんなおしゃれ女子の心とお腹を満たすプランが、今なら特別価格でお楽しみいただけます。

女性の着物が中心ですが、男性用・お子様用の絆もごございますので、ファミリーでそぞろ歩きも素敵ですね。秋の週末は、倉吉絆でまち歩きにチャレンジ！！

■キャンペーン期間／10月6日（土）～11月25日（日） ※毎週土日・祝日

■キャンペーン価格／お一人様3,000円（通常お一人様5,500円）

■プランの内容／・着物（倉吉絆）レンタル・着付け（ヘアメイクはオプション）

- ・白壁土蔵群・赤瓦のまち歩きガイド
- ・国登録有形文化財指定、擬洋風建築のカフェレストランでランチタイム
- ・赤瓦1号館で絵手紙（または十一号館で陶芸）体験
- ・赤瓦周辺のショップで割引優待、プレゼントなど

※時間の目安 10:00～15:00

■問い合わせ・予約先／（株）赤瓦 まちなかスローライフ事業部

倉吉市新町1丁目（赤瓦1号館内）電話 0858-23-6666

ホームページ <http://akagawara.net/topics/detail.php?id=53>

※完全予約制です。前日までにお申し込みください。

6 とっとり花回廊のクリスマスイルミネーション ロマンチックな冬の花園

一年を通じて四季折々の様々な花を楽しむことができる「とっとり花回廊」。今年もクリスマスシーズンにあわせ、ムーンライトフラワーガーデン（夜間開園）が始まります。日本を代表する照明デザイナー、石井幹子さんデザインによる月明かりをイメージした照明で、園内が美しいイルミネーションに包まれます。毎年スタイルを変え、クリスマスシーズンの華やかな世界をコーディネート。フラワークリスマスの期間中には、クリスマスツリーも登場するほか、シクラメンやポインセチアなどクリスマスには欠かせない花々もお楽しみいただけます。特別な夜、ロマンチックなクリスマスは花回廊でお過ごしください。

■期間／平成24年11月30日（金）～12月25日（火）

■ムーンライトフラワーガーデン

- ・平成24年11月30日（金）～12月16日（日）までの金曜・土曜・日曜
- ・平成24年12月17日（月）～12月25日（火）
- ・ライトアップの時間 日没後～午後9時（最終入園は午後8時30分）

■問い合わせ先／とっとり花回廊（西伯郡南部町鶴田）電話 0859-48-3030

ホームページ：<http://www.tottorihanakairou.or.jp/>

7 冬の味覚「松葉がに」のシーズン到来

冬、鳥取の海の幸の王者といえば松葉ガニ！松葉ガニ漁は11月上旬から3月の波の高い日本海で行われます。成長したズワイガニの雄を山陰地方では「松葉がに」と呼び、北陸地方では「越前がに」と呼びます。「松葉がに」という呼び名が雌雄を含めた総称として使われることもありますが、正確には成長しきった雄を「松葉がに」、雌を「親がに」または「子持ちがに」、脱皮して間もない雄を「若松葉がに」と呼んで区別しています。



松葉がに

「松葉がに」の地元・鳥取で、かに三昧しませんか！

■旬／11月から3月

■水揚げ港／境港、鳥取港、網代港

■ホームページ／<http://www.pref.tottori.lg.jp/178131.htm>

[四季の海力（かいりき）めし]

日本海の恵みを四季を通じて楽しめる新名物料理、鳥取賀露港発「四季の海力めし」。冬（11月～12月）は、子持ちガニの海力めしの登場です。子持ちガニを一杯まるごと飾り、自慢の内子と外子を甲羅に盛り付けた迫力満点の丼のほか、カニ味噌の甲羅焼き、エキスタっぷり定番カニ汁など5品で、2,625円（税込）。鳥取ならではの食をぜひお楽しみください。

子持ちガニの海力めし→



■提供店／味覚のお宿 山田屋（鳥取市賀露町北1-5-36 電話 0857-28-1004）

路庵 かろばんや（鳥取市賀露町北1-1142-2 電話 0857-31-3941）

料理 若林（鳥取市賀露町北1-7-26 電話 0857-31-1178）

コラム 水揚げ日本一！境港の紅ズワイガニも食べてみてみて！



境港新かにめし

鳥取県境港市は、紅ズワイガニの水揚げ日本一を誇る港町。なんと紅ズワイガニはほぼ通年で水揚げされています。紅ズワイガニの特徴は、ズワイガニより甲羅が高く盛り上がり、足は扁平で、全身がオレンジ色がかった美しい「紅色」をしています。深海に棲むカニなので、鮮度落ちが早いためあまり流通せず、大部分が加工品となっています。でも、紅ズワイガニ水揚げ日本一のご当地にて、これを食さない手はありません。この紅ズワイガニ、肉質は繊細でみずみずしく、甘みが強く、しかも深層水のミネラルをし

っかり含んでいて、低カロリー！！美味しく健康にも良いなんて、魅力的な食材ですよ。

どこでどう食べようか、思いを巡らす皆様に、ぜひご紹介したいのが、新・ご当地グルメ「境港新かにめし」です。紅ズワイガニをぜいたくにも1杯使ったこのお料理、食するには、さらに食欲をかきたてる素敵な演出（かみわざ）があるのです。

蒸したてのかかにめしの紙の包みを開くと、鮮やかな真っ赤なカニが現れます。あふれる甘い香りに

さらに期待は高まってしまいます。この、「境港新かにめし」は、皆様へのご提供にあたり、「境港で水揚げされた紅ズワイガニを一杯使用する」、「紅ズワイガニ1杯、地場産食材（魚介類、野菜等）、錦糸卵、酢飯を中に入れ、全体を紙で包み蒸しあげる」、「紅ズワイガニのカニみそを使った茶碗蒸しをつける」など、こだわりの統一ルールがあり、現在6店舗で召し上がっていただくことができます。お値段はいずれも1,300円（税込）、お店ごとに具材やアレンジの違いなど、個性豊かなこだわりを楽しむことができますよ。

境港市といえば、ゲゲゲの鬼太郎！まんが王国とつとりを代表するスポット「水木しげるロード」においての際は、これを召し上がらないでは帰れません！！

■提供店／海鮮レストラン・居酒屋 かにじまん（境港市本町33 電話 0859-42-1520）

御食事処 さかゑや（境港市上道町2184-19 電話 0859-42-5400）

Agni Asian Resort Dining 炯国（あぐに）（境港市竹内団地56 電話 0859-21-0317）

廻るお寿司屋さん 大漁丸（境港市竹内団地280-1 電話 0859-45-0788）

炉端かば 米子鬼太郎空港ターミナル店（境港市佐斐神町1634 電話 0859-45-3377）

YANSHU（やんしゅう）（境港市栄町96-2 電話 0859-44-9439）

■お問い合わせ先／境港ベニズワイガニ料理推進協議会

ホームページ <http://www.sakaiminato-shinkanimeshi.jp/index.html>

コラム 山陰デスティネーションキャンペーン特別企画 ～いにしえの食・奈良時代のお菓子を再現～

鳥取県・島根県・JRグループが連携して行う広域観光キャンペーン「山陰デスティネーションキャンペーン（山陰DC・10月1日（月）～12月31日（月））」では、「古事記」「まんが」「ジオパーク」「山陰の食」をテーマに、「感動のおもてなし」でお客様をお迎えます。



※写真はイメージです。

この山陰DC特別企画として、古事記編纂1300年の今年、いにしえのお菓子の再現・登場です。古事記が編纂された奈良時代初期に小野妹子（おののいもこ）らが遣隋使として大陸に渡り、日本に、現在の和菓子のルーツともいふべき「唐菓子（からくだもの）」が伝わりました。この唐菓子を研究し、現代風にアレンジした伏兎（ぶと・ふせと）は、ずっしりと味わい深くどこか懐かしいお味?! 倉吉市内の4店舗で販売（1個150円）していますので、食べ歩いては古に思いを馳せてみませんか。

■販売期間／12月末まで（各店舗営業時間に準ずる）

■提供店／かわしま、倉吉舎、ふしみや、まんばや

■問い合わせ先／くらし観光・MICE協会 電話 0858-24-5371

ホームページ <http://www.apionet.or.jp/kankou/fusetto.pdf>

編集・発行：鳥取県文化観光局観光政策課 電話 0857-26-7237 FAX 0857-26-8308 E-mail kankou@pref.tottori.jp
発行年月日：平成24年9月25日 県内外のマスコミ関係者の皆様に、地元の視点から県内観光スポットや関連イベント等を紹介します。この観光ニュースは、マスコミ等の皆様へ定期的にお届けし、記事等の参考にさせていただくように心掛けて作っています。しかしながら、紙面には限りがあります。不明なところなどは気軽にお問い合わせください。複製・転載可。（一部画像、文章を除く。）

－鳥取県観光情報はこちらから → <http://yokoso.pref.tottori.jp/>